

An aerial view of a city skyline, likely Bangkok, with a blue overlay. The image shows numerous skyscrapers and buildings, with a prominent tower on the right side. The text is centered over the image.

THAIBIZ

タイのビジネスの「今」が分かるタイビズ

Thai Business Guide for Japanese Expats

THAIBIZミッション

タイでの経営判断に必要な 正しい タイビジネス情報 を届ける

01 Insight

タイ企業に関する情報

タイ大手上場企業や官公庁・規制当局などの
決裁権限を持っている経営者、実担当者の考
え方を知り、セミナーなどで日本企業に対す
るニーズやコネクションを提供

02 Knowledge

ビジネスと業務に関する情報

タイ駐在に必要なビジネス情報、トレンド、
業務に関するナレッジ情報を提供

03 Experience

実体験を通して得られる情報

Webサイト、メルマガ、誌面、セミナー、勉
強会、イベントなど、オンラインとオフライ
ンを通じて、複合的に「海外にいるからこ
そ」体験して得られる情報を提供

THAIBIZコンテンツ制作の方針

日・タイのビジネスを動かし、

ポジティブな変革 「協創：Co-Creation」 を起こす、

誠実なコンテンツを創り、ターゲットに届けます



日系企業

タイ在住日本人
ビジネスパーソンの
興味・関心



THAIBIZ

ウェブ記事、メールマガジン、
セミナーやイベントの企画・運営、雑誌発行
を通して、第三者視点から日タイに特化した情報を
お届けするお手伝いをしています。



タイ企業

タイ人
ビジネスパーソンの
興味・関心

THAIBIZ読者・イベント参加者ターゲット

こんな方に情報をお届けしています

**日本企業の経営層 / 新規事業開発
営業 / 管理部門 / 新任日本人駐在員など**

01 帰任までに
タイで成果を出す
必要がある人

タイ現地法人の経営革新や業務改善など、帰任までに成果を出すミッションを与えられている。

02 タイ現地法人での
新規事業開発、
販路開拓が必要な人

日本本社からタイ現地法人での新規事業開発や販路開拓など、ミッションを与えられているがタイ企業の情報を手に入らず悩んでいる人。

03 任される業務範囲が増え
セカンドオピニオンや
専門知識が必要な人

タイ現地法人で任される業務範囲が増え、新たな専門知識が必要になった人や日々の業務などで専門家からセカンドオピニオンを必要とする人。

THAIBIZオンライン会員登録者数

約 **13,000** 人

在タイ日本人ビジネスマン 約 **2** 人にひとりが登録!

※在タイ日本人に対する労働許可証 (Work Permit) の発行部数は、2023年7月時点で24,359人から算出



ウェブサイト

表示回数

約 **111,000** PV

セッション数

約 **68,000** セッション

ユニークユーザー数

約 **43,900** UU

メールマガジン

月間配信数

約 **300,000** メール

開封数

約 **126,000** メール

開封率

41.54 %

雑誌

発行部数

約 **12,000** 部

無料郵送企業数

約 **1,700** 社

※ウェブサイト、メールマガジンは2024年8月までの数値です。

最適な配信方法を提案。寄稿者や企業メッセージを発信

メールマガジンで会員に直接情報をお届け

2024年4月25日配信
タイビズオリジナル記事

経済ジャーナリスト・増田の眼
日本企業の進出先としてのタイの現在地



アジア開発銀行は4月11日に発表したアジア太平洋地域の経済見通しで、タイの2024年の国内総生産（GDP）が6%になるとの予想を明らかにした。2023年の1.9%を上回る見込みだが、他の東南アジア主要国が3%前後を伸ばし4%~4%のレンジ内と予想されていることには比べがたい。

そうした中で、東南部地方（東部）が昨年12月14日に発表された開業した開業企業企業の事業展開に関する調査報告書（2023年度）海外展開アンケート調査結果（第36回）））では、中期的な事業展開期間のランニングで、タイは前年度の5位から6位に順位を下げた。

一方で、日本貿易振興機構（JETRO）が9月に公表した「アジア太平洋地域における日系企業の地域別展開調査」では、地域別展開能力が最も多く置かれているシンガポールから、部分特許を認め、または実施した企業の移管先ではタイが多くなっている。

シンガポールからタイへの地域別展開の動きは既に明らかになってきたが、成長が速く伸びるタイへのシフトが何を意味するのか、この2つのレポートを紹介することで、改めて日本企業における東南アジアでの事業展開・投資におけるタイの可能性を再考してみたい。

全文を読む

開封率 **42.03%**
開封数 **5,043通**
送付数 **12,000通**

2024年5月8日配信
セミナー案内

イベントレポート
村田製作所タイ法人の取り組みから学ぶ「タイの人事制度改革」

なぜタイ人は日系企業を“選ぶ”のか？セミナー（第1回）



THAIBIZは6月5日、Asian Identityと共に「なぜタイ人は日系企業を“選ぶ”のか？」第一回セミナーをハイブリッド開催しました。

シリーズ初となる今回セミナーでは、株式会社村田製作所のタイ拠点であるMunata Electronics (Thailand) Ltd. (以下、MTL) より、同業系製造業をゲストに迎え、同社が実施した人事制度改革についてご紹介いただきました。オンラインとオフライン合計で200名もの参加があり、Q&Aセッションでも盛り込まれた質問内容から、参加者の関心の高い視点を伺うことができました。

まず、中村氏がイントロダクションとして、「AnyQの2023年10月号特集では、日本企業の人事制度の刷新として、イノベーションの促進、スキル向上、多様な人材の確保、そして生産、競争の課題を挙げた。今回のセミナーでは、この中の「生産」「競争」をテーマとして取り上げる。とした上で、「今回の特集では、そのタイトルからも「タイ人が日系企業を移管すること」が注目されていたが、本セミナーシリーズでは、日本企業の刷新と人材確保については、今からでも日本企業に定着させたいと改めてお伝えすること、今回はタイから日本を移管することを狙った」と説明しました。

長期的な投資として、主要な日本リーダ企業である（シン・日本人）、タイ法人の存在意義（ミッション）を説き、①タイスタッフを増やすことで地方の女性を育成、②生産効率を向上し、③スキルを高める、④戦略的採用で優秀人材を「引きこ」のつづきを挙げました。そして「物」に注目して、MTLでは丁寧な大規模な研修を行っている。今日は、同じの目標を取りたいという内容から、あらゆるヒントを授けていきたい」と、今回のセミナーの主旨を説明しました。

全文を読む

開封率 **42.23%**
開封数 **5,075通**
送付数 **12,018通**

2024年5月27日配信
寄稿者コラム

野村総合研究所・自動車ビジネス新潮流
バンコクモーターショー2024、各社戦略



昨年同様、タイ国内自動車市場が急激に成長しており、3月27日〜4月7日に開催されたバンコク国際モーターショー（IMS2024）では新車発表が注目された。自動車会社の予約台数は5万3,438台と昨年比24.6%増、EVは1万7,517台と昨年を上回り、販売率は昨年より21.5%から32.8%へと約1.9倍上がった。本場ではモーターショーで目撃できなかった最新の自動車市場トレンドを考察する。

ブランド別の予約台数の動向を振り返ります。トヨタが首位を維持したものの、2位以下は大きく、順位が変動した。まず注目されるのは、BYDの躍進である。その予約台数は昨年と比べ倍増し、ホンダを抜いて2位まで順位を上げた。また、中国系の新車メーカーの参入も（Changan）、MGなど目立っている一方で、昨年と同様に高品質で日本製の高級車（BMW）やMazdaも注目を集めた。中国メーカーの参入により、中国系メーカー間で競争が激化しており、順位が目まぐるしく入れ替わっている。

ここで、看過できないのは、中国系メーカーが狙っているのは、全株としてそのシェアを確保に注力していることである。その結果、日系メーカーは軒並み昨年と比べて予約台数を減らしている。日系メーカーの中で順位を上げたのは三菱自動車であるが、これはインドネシア製のPajero Pininの参入によることと思われる。

全文を読む

開封率 **49.05%**
開封数 **5,883通**
送付数 **11,993通**

2024年6月5日配信
イベント告知

日タイビジネスの発展を促進する、TPO日タイビジネス・ネットワーク
第3回日タイビジネス交流会 約40名が参加

2024年6月13日(木) Networking #003 TPO

タイ企業経営者をつなぐチャンス！
食品業界 企業交流会

タイ食品業界の最新動向を知り
業界のキーマンとのコネクションを構築

～タイ企業経営者レベルをつなぐビジネスチャンスを広げる～

産業分野に目を向けたいタイ企業、代替タンパク質やプラントベース食品などの生産に力を入れています。

今回の交流会では、タイにおける代替タンパク質の市場概要をTFA（タイ未来食品産業協会）会場で解説していただくほか、代替タンパク質食品の市場動向、代替タンパク質に対する日本の消費者の意識の分析など、専門家が解説していただきます。また、後半は、実際にタイで未来食品を製造しているタイ企業から、タイの食品業界の事業成長についてパネルディスカッション形式で深堀りしていきます。

タイ企業側からはTFA関係企業より経営者層を約40名招待し、日本企業とタイ企業の交流を促進します。ぜひ、タイ企業との新たなビジネス創出のきっかけづくりの場としてお役立てください。

お申込みはこちら

スピーカー紹介

開封率 **39.16%**
開封数 **4,700通**
送付数 **12,003通**

2024年6月12日配信
特集広告

THAIBIZ 6月号特集
味の素が向かう究極のバイオサイクル。日タイを繋ぐ技術力



味の素が向かう究極のバイオサイクル

「食と健康への貢献」を掲げる味の素グループ、1960年に創業した味の素は、タイ人の食生活にも欠かせない味の一助二の存在へと登り詰めた。

一方で同社は、高度な製造技術でバイオサイクルを確立しつつあり、タイの持続可能な未来を創り出すべく貢献している。今回は味の素の味と味の素のバイオサイクルのサステナビリティを取り組みを語り、日本企業の技術力の強さを語る。

THAIBIZは今年4月、タイ味の素の代表取締役社長にインタビューした。同社が2030年に向けて打ち出したビジョンは「Leading in Creation of Well-Being」であり、ウェルビーイングを実現する対象として「Consumer（消費者）」「Social（社会）」「Employee（従業員）」の3つを掲げている。

消費者向けのウェルビーイングとしては、健康および幸福感を実現する商品や、高齢者向けの健康サプリメントなどの商品を通じて、人々の健康増進に貢献するとしている。従業員向けのウェルビーイングでは、会社社内のエンゲージメントの刷新や雇用の確保と定着を推進し、そしてタイ人の価値観により親しい人脈・関係性の導入等で、従業員との「Eat Well, Live Well」をサポートしていく予定だという。

全文を読む

開封率 **41.72%**
開封数 **5,079通**
送付数 **12,173通**

2024年6月17日配信
記事広告

対談インタビュー（PR）
テント事業継承から3年～新生トーマステントでタイ市場の拡大を目指す



2022年に創業したトーマス・エンジニアリング・タイランド（以下、トーマス社）は、F&E事業の継承や関係構築、製造で成長を遂げ、10年目を迎えた2024年7月には大規模な工業用テナント事業に参入した。さらなる市場シェアの拡大を目指すトーマス社の本拠地であるトーマス社を継承し3年経った現状とタイでの今後のテント事業の発展、新規事業などについて話を聞いた。

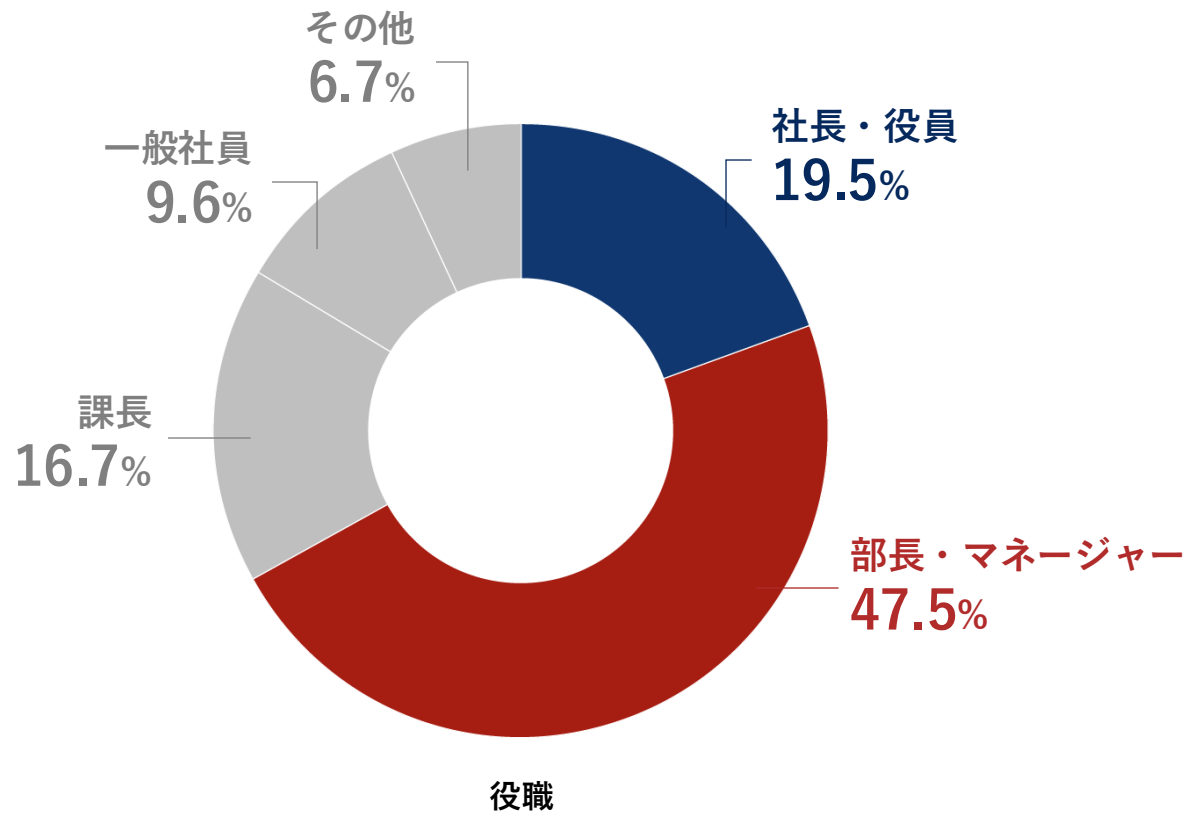
トーマス社ではテント事業を継承して、「テントメーカーとして自立するために何をすべきか常に考えながら手取りで実行知識を積み重ねてきた」と藤原社長はこの年を振り返る。実際には世界シェア10%を占める数社を擁するリーディングカンパニーで、日本は「トーマス社」だ。藤原社長は、「製造業の発展・安定化、成長を目指すにはまだ発展途上」と分析する一方で、「製造業では、われわれがいないターゲットにリーチできず、目標に近い実績が得られ」という。一般的なテントの保証は2年程度なのに対し、トーマス社は独自の4年保証を強調している。これも品質に絶対的な自信があるからこそである。

トーマステント

開封率 **43.89%**
開封数 **5,329通**
送付数 **12,142通**

THAIBIZユーザー・読者層

決定・判断権をもつ役職の方によく読まれています



タイビジネスにおける各分野の専門家ネットワーク

タイのビジネス経済・業界情報・法規制・マネジメント・駐在員としての基礎知識、幅広く情報発信の場として活用いただけます



柴 洋平氏

Deloitte Touche Tohmatsu
Jaiyos Advisory Co., Ltd.
Financial Advisory / Manager



池上 一希氏

MU Research and Consulting
(Thailand) Co., Ltd.
Managing Director



山本 肇氏

野村総合研究所タイ
プリンシパル



下村 健一氏

Roland Berger Co., Ltd.
Principal



橋本 修平氏

Roland Berger Co., Ltd.
Senior Project Manager,
Asia Japan Desk



長谷場 純一郎氏

SBCS Co., Ltd.
Executive Vice President and
Advisor



志村 公義氏

One Asia Lawyers
南アジアプラクティス代表



堤 雄史氏

TNY国際法律事務所
共同代表弁護士



藤原 杯花氏

TNY国際法律事務所
日本国弁護士



倉地 準之輔氏

BizWings (Thailand) Co., Ltd.
CEO



坂田 竜一氏

J Global Accounting Co., Ltd.
Managing Director

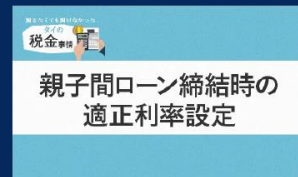
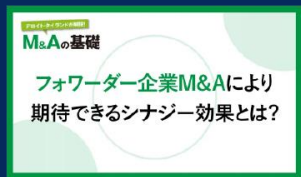
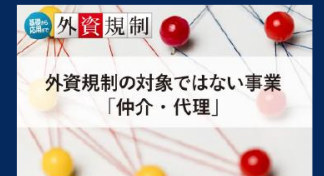
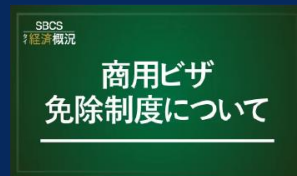


藤江 大輔氏

GVA Law Office (Thailand) Co., Ltd.
代表弁護士

情報価値の高いオリジナルコンテンツ

日本語メディアにないタイ企業やタイビジネスの最新動向、
日本人・タイ人経営者へのインタビュー記事、専門家の知識などを雑誌、ウェブサイト、メールマガジンでお届け



専門家から情報が得られるイベントを開催

THAIBIZの豊富なネットワークを利用して、
 専門家監修のもと、タイで働く上で必要な商習慣や税制、法律などを学べるイベントを開催しています。
 講師（スピーカー）や参加者との交流や情報交換がオンライン・オフラインセミナーで可能

タイ市場を熟知した6人が在タイ日系企業の課題と解決のヒントを提供

タイ進出中国企業

実態と日系製造業の変革への挑戦



2023年12月13日(水) タイ時間 15:00~17:20 | ArayZ × sansan

EVシフトで
タイの自動車サプライチェーンは

中国OEMと競争か、共創か。



10/10 火 オンライン開催:無料 タイ時間 15:00-16:30 | Abeam Consulting × TJRI

オフライン開催 次世代リーダーから変革を学ぶ

ファミリービジネス

展望セミナー 8/31 木 13:30-16:30



11/24 金 ハイブリッド開催:無料 タイ時間 15:30~17:00 | ArayZ × Bungee

タイ企業経営者と繋がるチャンス!

EV業界 企業交流会

上海汽車/前進党/Arun Plus/GWM/EVme

2023年7月18日(火) 15:00~18:00 オフライン開催

ハイブリッドセミナー開催! ArayZ TJRI × Asian Identity

なぜタイ人は日系企業を辞めるのか?

ArayZ特集の筆者が人事課題を大解説!



2023年11月30日(木) タイ時間 15:00~16:30

緊急開催! 無料セミナー

タイ政治の行方

タイ選挙結果を元に、政治専門家が未来を予測・解説

2023年6月6日(火) タイ時間 15:00~17:00

ChatGPT旋風がビジネスにもたらす福音と破壊

生成AIを使いこなす企業、淘汰される企業



11/24 金 ハイブリッド開催:無料 タイ時間 15:30~17:00 | ArayZ × Bungee

新任駐在員も

TJRI Business Course

タイビジネスの基礎から学べる特別講座



4日間連日 6.20(火)~23(金) Major Tower Thonglor

THAIBIZ 読者・イベント参加者がTHAIBIZを活用する理由

CASE
1

大手企業経営者層

55歳、大手商社の CAO、タイ駐在1年目。タイの既存事業ではなく、今後日本企業がタイ及びアセアンで成長するため新規事業のネタ探しや、タイ大手企業に関する情報を常に探し求めている。

THAIBIZを活用する理由

1. **タイに関する最新の情報**
(ニュース・セミナー情報) を常に入手し、仕事に活かしたい
2. 異業種、国籍など問わず
経営者の取り組みや意見を参考にしたい
3. セミナーやイベントで出会う
異業種の方々と常に自分の考えを
アウトプットする習慣をつけたい

CASE
2

大手企業GM

40歳、大手総合メーカーのセールス&マーケティング部門のGM。タイ駐在4年目。タイでは新規事業の開拓を任されていて、そもそもタイ市場や幅広い分野でタイ企業の最新動向の情報を収集している。

THAIBIZを活用する理由

1. 自動車や物流、バッテリー等、
さまざまな業界のタイの市場動向の
情報を入手するため
2. セミナーやイベントに積極的に参加し、
普段出会うことのない企業の人との
出会いを増やす
3. 商談時や食事会の場での
ビジネス会話の幅を広げるため

CASE
3

スタートアップ企業経営者

30歳、スタートアップのCEO、タイ駐在2年目。初の本格的な海外拠点としてタイ法人を立ち上げ。ゼロからのスタートで、タイの情報収集やビジネスにおけるコネクションを必要とする。

THAIBIZを活用する理由

1. **タイのビジネス情報を**
日本語で読める唯一の媒体
2. 海外法人の立ち上げや事業運営に伴って
必要不可欠な専門家との
ネットワークを広げるため
3. 日本語のメディアでは
掘り下げられていないトレンドなどを
より深い内容で読むことができる



THAIBIZ

実績紹介

※各仕様は2024年1月時点でのものとなり、変更となる可能性があります。予めご了承ください。

実績紹介

奇抜な特集記事のタイトル、セミナーの集客力の組み合わせで、在タイ日本企業社会に大きなインパクトを与え、さらに、NHKやTBSなど日本のテレビ局の取材も入り、日本への影響も大きく与えました

ハイブリッドセミナー開催! ArayZ TJRI × Asian Identity

なぜタイ人は日系企業を 辞めるのか?

ArayZ特集の筆者が人事課題を大解説!

2023年11月30日(木)
タイ時間 15:00~16:30

ガンターン・ワンナワス
CEO
Mediator Co., Ltd.

中村 勝裕 氏
CEO & FOUNDER
Asian Identity Co., Ltd.



THAIBIZへの相談内容

ジョブホッピング社会のタイでは、近年起こっている離職はこれまでの状況とは異なり、在タイ日系企業で起きている人事・組織の根本的な課題解決を提案するために、**自社開催では不可能だった在タイ日本企業に大きな‘うねり’を起こしたい。**

サービス提案内容

特集記事からセミナー集客・実施、セミナー動画配信までを一気通貫でトータルサポート。在タイ日本人にとって人材課題は関心の高いテーマで、日本を熟知するタイ人としてガンターンとの対談形式としました。

THAIBIZ (ArayZ) は増刷となり、ハイブリッド形式のセミナーではトータル300人以上が参加。また、TVメディアにも取り上げられるなど影響力の高いイベントとなりました。

実績紹介

NHK



2023年12月15日

B S 国際報道「タイ・人材争奪戦」

2024年1月30日

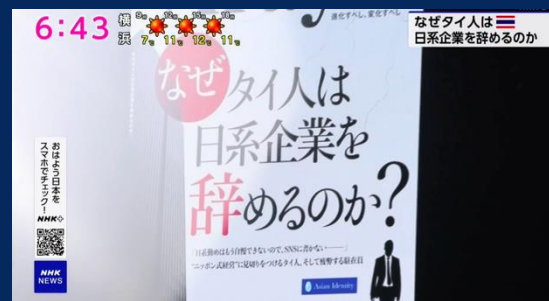
NHK総合「おはよう日本」

2024年2月28日

NHK World



“日系企業離れ”はなぜ?

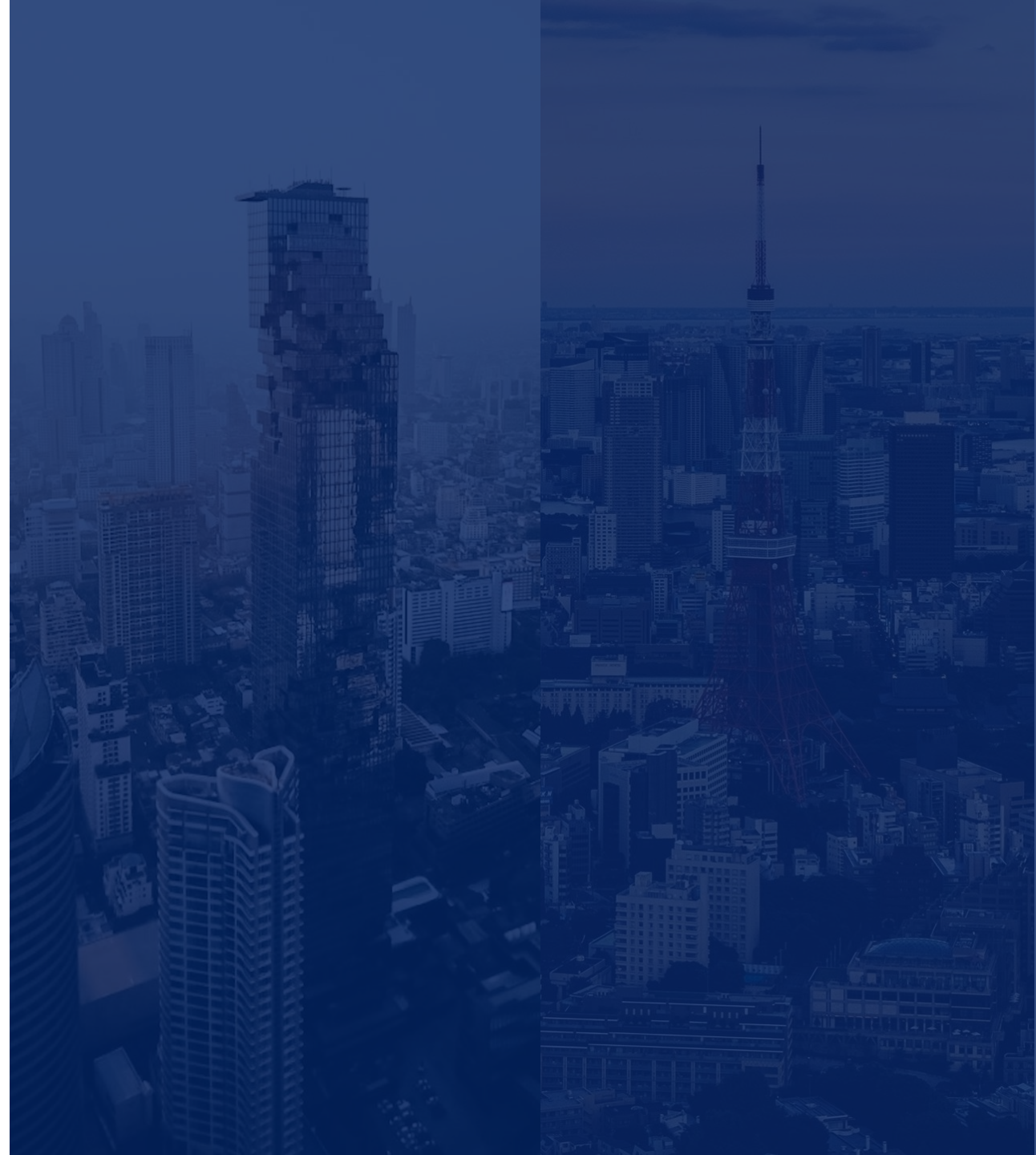


(タイ人は)日系企業にいても自慢できないと SNSに上げない 日系企業に勤めてることを書かない

THAIBIZ

広告商品のご案内

※各仕様は2024年1月時点でのものとなり、変更となる可能性がございます。予めご了承ください。



1 セミナー共催（オンラインもしくはオンサイト）

これまで沢山のビジネスイベントを開催してきたTHAIBIZが、**コンセプトづくりから本気度や意欲の高い参加者の集客、イベント実施後まで**をフォローアップします。イベントの成功だけにとどまらず**中長期的なブランディング活動に焦点をあて、効果的にアプローチ**していきます。

▶ サービス内容

1. セミナーの企画
2. セミナー案内の構成・作成
3. 集客（メルマガ配信、誌面掲載）
4. 当日運営
5. 終了後フォローアップ（レポート）

▶ 過去実績

- Sansan Global
- Abeam Consulting (Thailand)
- Bungee Inc.



メリット

1. 興味を持っている人に直接的に情報伝達ができるため、**リードに繋がりがやすくなる**
2. Webメディアや誌面では伝え切れない情報も詳細に解説が可能のため、**信頼度が高まる**
3. **アンケート調査なども並行して実施**でき、ニーズ分析に役立たせることが可能
4. オンライン：セミナーを録画し、**配信コンテンツを再利用可能**
オフライン：直接**名刺交換が可能**

こんな方におすすめです

- 直接的なリードを獲得したい場合
- ブランディングや企業認知度向上を図りたい場合
- タイ人、日本人ターゲット両方にリーチしたい場合

1 セミナー共催（オンラインもしくはオンサイト）

▶ サービス内容詳細

開催 約50日前

1. セミナー内容企画提案

セミナーの内容の立案・提案から行います。

2. 登壇者提案・アサイン

登壇者や対談相手、ファシリテータなど、企画に沿った専門家をご紹介します。

3. LP・告知記事作成

開催 約20日前

4. メルマガ配信

THAIBIZ会員約13,000人に配信いたします。

5. 申込者集計・進捗報告

6. 問い合わせ対応

お申し込みやお問い合わせなども対応いたします。

7. 登壇者調整連絡

8. 会場設営

開催当日

9. イベント開催・オンライン配信

当日の設営・運営等すべてサポートします。

10. 参加者情報・アンケート集計

参加者や面談希望の方の情報を集計し、お渡しいたします。

11. 開催レポート記事配信

開催 約14日後

12. レポート提出

過去実績 申込者数：70～500名規模



オプションサービス

- 集客のための外部広告の手配も行ってあります。
- セミナー映像を2次利用いただけるように編集した映像も納品可能です。

2 オンライン記事・メルマガ配信

半永久的に掲載されるウェブ記事は貴社のサービスの案内としても活用いただけます。また、タイでのビジネスに関心がある会員様に直接メールにて配信するため、興味を持って読んでいただけます。1記事・メルマガ1回配信から作成可能です。

▶ サービス内容

1. 記事の内容提案
2. 取材・記事作成
3. 記事用の写真撮影
4. バナーデザイン作成



アジア進出の日系企業が陥る四つの「落とし穴」と11個の防御策

カテゴリー リブ・コンサルティングの経営戦略
公開日 2023.04.25

「グローバル経営感覚のズレ、意思決定スピードの遅れ、経済成長やデジタル変革の遅れ・・・アジアにおける日本企業のプレゼンスは格段に低下しており、このままでは今後ますます低下するのではないかと？」

タイやアジアで経営に関わっている方なら、この危機感を大なり小なり自覚している方も多いのではないだろうか。対策を取っているのに成果が上がらない方は、日本企業特有の「落とし穴」にはまっている可能性があります。

アジア各国で180社以上、のべ270件以上の経営コンサルティングを手掛けてきたリブ・コンサルティング（タイランド）のマネージング・ディレクターを務める香月義嗣氏は、数多くの企業のコンサルティングプロジェクトに関わる中で、日系企業が解決すべき個々の課題の背景には、共通する四つの「落とし穴」があると語ります。

今回は、同氏の著書「アジア進出企業の経営 成功のメカニズム」にもとづいて「日本企業がアジアで成功確率を高めるためのヒント」についてインタビューしました。

目次 (hide)

メリット

1. ウェブは情報のリーチ範囲が広く半永久的に残るため、潜在顧客を含め、多くの人に効果的に伝えることができる
2. 作成した記事は貴社サイトでの転載して掲載が可能で、第三者のメディア・媒体に掲載されたらPRが可能で、信用度向上
3. 13,000人の会員にメールマガジンを配信し、読者へ直接リーチ。

こんな方におすすめです

- ・短期でリードを獲得したい場合
- ・ブランディングや企業認知度向上を図りたい場合

3 誌面記事広告

深い情報内容で読み物として貴社のメッセージを含めたテーマの訴求が可能となり、**企業の信頼度やブランディングイメージアップ**に繋がります。記事は1本から制作を承ります。2、4、8ページのオリジナル記事を作成いたします。

▶ サービス内容

1. 特集の立案・企画
2. 構成作成
3. 特集用の写真撮影
4. 取材・記事作成
5. デザイン作成



メリット

1. 誌面はフジスーパーや工場団地、飲食店などに配布しているため、**不特定多数の読者に見てもらえる**
2. **読み物として目にしてもらえるので、読み飛ばされにくい**
3. **読み終わってもすぐに捨てず、一定期間保存されることが多いため、長期的に複数回読んでもらえるので、記憶に残りやすい**
4. **紙媒体の記事はウェブに掲載されている記事より信頼性が高いため、信頼度やブランディングイメージアップに繋がりがやすい**

こんな方におすすめです

- ・長期的に認知度をアップさせたい場合
- ・企業のブランディング戦略

4 誌面純広告

ブランディングイメージアップのほか、**企業のサービスや商品の認知度アップ**にも有効的です。
毎月1万部以上配布、企業へ直接配送するため、興味関心の高い読者層の方に読んでいただけます。1P広告から作成可能です。

▶ サービス内容

1. 広告の企画提案
2. 広告デザイン作成

(別途：写真撮影、取材、記事作成についてはご相談ください。)



メリット

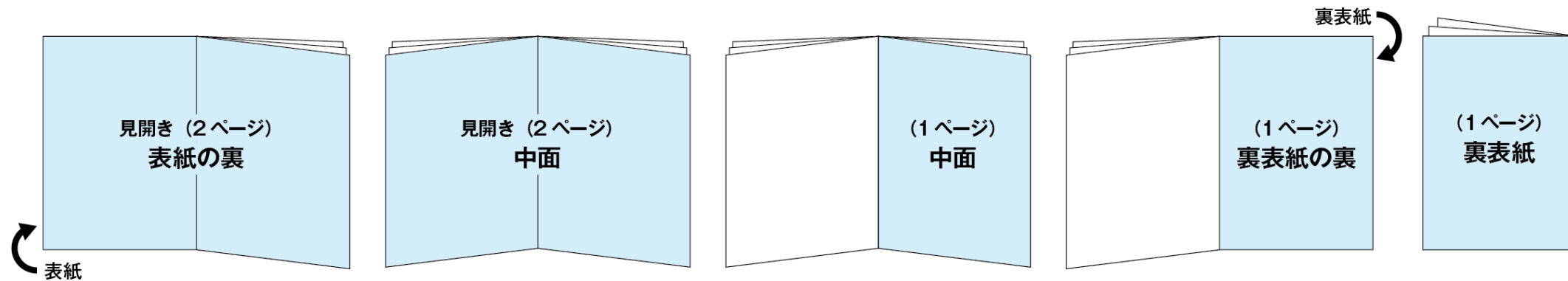
1. 誌面はフジスーパーや工業団地、飲食店などに配布しているため、**不特定多数の読者に見てもらえる**
2. 読み終わってもすぐに捨てず、一定期間保存されることが多いため、**長期的に複数回目にしてもらえる**
3. 紙媒体はウェブに掲載されている情報より信頼性が高いため、**信頼度やブランディングイメージアップに繋がりがやすい**

こんな方におすすめです

- ・長期的にサービスや商品を認知させたい場合
- ・コストを抑え、人的リソースを最小限に抑えたい方
- ・まずは広告を試してみたい方

広告商品	リード獲得の確率	誌面掲載 (配布可資料)	リーチ方法	お客様側制作負担	予算 THB
1. セミナー共催 ・ オンサイト開催（名刺交換） ・ オンライン開催（希望者の連絡先獲得）	○ 高い	○ イベント 開催レポート 1P	メルマガ / 名刺・連絡先交換 / SEO	スピーカー として参加	300,000～
2. オンライン記事・メルマガ配信（1回） ・ オンライン記事（タイビズウェブサイトに掲載） + メルマガ配信		オプション 追加可能	メルマガ / SEO	インタビュー 対象者	100,000～
3. 誌面記事広告 + 2. オンライン記事・メルマガ配信（1回） ・ 誌面記事広告：6ページ / 4ページ / 2ページ（インタビュー 編集記事） ・ オンライン記事（タイビズウェブサイトに掲載） + メルマガ配信 - 誌面記事広告 6P + オンライン記事 + メルマガ配信 400,000 THB/1回 - 誌面記事広告 4P + オンライン記事 + メルマガ配信 300,000 THB/1回 - 誌面記事広告 2P + オンライン記事 + メルマガ配信 200,000 THB/1回		○ 記事広告 2P～	メルマガ / SEO / 誌面	インタビュー 対象者 / 誌面原稿確認	200,000～
4. 誌面純広告 - 表紙の裏：見開き（2P） 120,000 THB/1回 - 中面：見開き（2P） 88,000 THB/1回 - 中面（1P） 40,000 THB/1回 - 裏表紙の裏（1P） 50,000 THB/1回 - 裏表紙（1P） 60,000 THB/1回		○ 純広告 1P～	誌面	広告用 素材提供	40,000～

※上記の金額にはVAT（7%）は含まれておりません。お振り込み手数料はお客様のご負担となりますので、予めご了承ください。



純広告スケジュール

記事広告スケジュール

	発行日		お申し込み 締切日
	号数	日	
2024年	154号	10月10日	9月5日
	156号	11月11日	10月4日
	157号	12月11日	11月4日
2025年	158号	1月10日	11月29日
	159号	2月10日	1月6日
	160号	3月10日	2月3日
	161号	4月10日	3月6日
	162号	5月10日	4月1日

素材入稿 締切日	完全データ 入稿締切日
9月12日	9月23日
10月11日	10月22日
11月11日	11月20日
12月6日	12月16日
1月10日	1月22日
2月6日	2月19日
3月13日	3月21日
4月4日	4月18日

取材・撮影 スケジュール	記事・デザイン 確認校了
～9月10日	～9月27日
～10月10日	～10月29日
～11月8日	～11月26日
～12月4日	～12月20日
～1月10日	～1月28日
～2月6日	～2月21日
～3月10日	～3月25日
～4月4日	～4月22日

※上記の純広告・記事広告のスケジュールは目安となりますので、ご都合に合わせて変更も可能です。また、予告なく変更する場合がございますので、お問合せください。



THAIBIZ

Thai Business Guide for Japanese Expats

タイのビジネスの「今」が分かるビジネス経済メディア

E-mail : info@th-biz.com

Website : <https://th-biz.com>

X : @thaibiz

Facebook : Thaibiz

LINE : @thaibiz

お問い合わせ

info@th-biz.com

運営元：MEDIATOR CO., LTD. (株式会社メディエーター)

「Connecting Thailand-Japan」を掲げ、日本企業とタイ企業の
ビジネスマッチングやイベント運営をコーディネートしています。

Tel : 02-392-3288

E-mail : info@mediator.co.th

Website : mediator.co.th

Facebook : [team.mediator](https://www.facebook.com/team.mediator)

※掲載情報は2024年8月31日現在となります。